

# 水道管の凍結にご注意ください!!!

寒い日が続くと、水道管や蛇口が凍結しやすくなります。凍結すると水が出なくなるだけでなく、水道管が破損してしまい、水道代や修理に高い費用がかかってしまいます。水道管にも冬支度をして寒さから守りましょう。

## こんなときは特に注意!!

- ・外気温が $-4^{\circ}\text{C}$ 以下になったとき。
- ・家を留守にするなど、長期間水道を使用しないとき。
- ・一日中外気温が氷点下の「真冬日」が続くとき。

## 凍結を防ぐには?

- ・露出している水道管や蛇口に防寒材や布などを巻きつけ、ビニールテープなどで固定します。
- ・蛇口から鉛筆の芯くらいの水を出しておく。(出した水はバケツ等にためて、再利用しましょう。)



## 凍結してしまったら?

- ・自然に溶けるのを待つか、タオルなどを巻きつけてぬるま湯をゆっくりとかけます。(熱湯だと水道管を破裂させる恐れがあります。)

## 水道管が破裂してしまったら?

- ・メーターボックスの中にある元栓(止水栓)を閉め、八代生活環境事務組合にお電話いただくか、八代生活環境事務組合指定給水装置工事業者に修理をご依頼下さい。
- ・メーターボックスの上、及び周りには物を置かないでください。

※凍結破損の場合の水道料金については、ホームページをご覧くださいか、八代生活環境事務組合へご相談ください。